

パートナーシップに関するお知らせ



平素より、日本バドミントン協会の活動へのご支援ありがとうございます。

この度、日本バドミントン協会（東京都新宿区、会長：村井満、以下「本会」）は、新たに、株式会社 Jストリーム（本社：東京都港区、代表取締役社長：石松 俊雄、以下「Jストリーム」）が、「コミュニケーションパートナー（事業支援）」^{（注1）}として日本バドミントン協会のパートナー企業に加わることで合意したことをお知らせします。

本会では、スポーツを通じて「こころが躍る・豊かな」世界を創ることを目指し、「健やか（心身の健康/ウェルビーイング）」「育む（豊かな人間性）」「つなぐ（多様性の受容/分断からの脱却）」をキーワードに、トップアスリートの強化から、ジュニア世代の育成、老若男女幅広い方々へのバドミントンの普及などに取り組んでいます。

本パートナーシップを通じて、本会は J ストリームの動画配信プラットフォーム「J-Stream Equipmedia (EQ)」を新たに導入し、試合映像を含む動画コンテンツの強化を図ることで、バドミントンの魅力をより多くの方々へ届けてまいります。

（注1）日本バドミントン協会「日本協会コミュニケーションパートナー（事業支援）」

日本バドミントン協会のコミュニケーション領域の強化を主な目的とした、本会各事業にご支援いただく パートナープログラムの1つです。

日本バドミントン協会 HP <https://www.badminton.or.jp/sponsor/>

■動画共有・配信プラットフォーム「J-Stream Equipmedia」(EQ) について

EQ は、月額 5 万円からご利用いただけ、累計導入アカウント 4,000 超となる国内最大級の動画共有・配信プラットフォームです。利用に特別な知識や IT リテラシーを必要としないシンプル設計で、専門知識のない方にも直感的に活用いただけます。専用の動画共有ポータル作成機能をはじめ、企業・団体活動におけるさまざまな動画配信に必要となる機能を、オールインワンで提供しています。

EQ のサービス詳細: <https://www.stream.co.jp/service/platform/equipmedia/>

■株式会社Jストリームについて

Jストリームは1997年の設立以来、動画配信を主軸に事業展開を続けております。

自社で保有・運営する独自のコンテンツ配信ネットワーク（CDN）を活用した動画配信に加え、これまで積み上げてきたノウハウを活かした動画の企画・制作・運用やWebサイト制作、システム開発、動画広告による収益化支援まで総合的なサービスとソリューションを提供することで、年間1,200社・10,000案件以上の企業活動における動画活用を支援しています。

社名（商号）：株式会社Jストリーム（英文：J-Stream Inc.）

証券コード：4308（東証グロース）

設立：1997年5月

資本金：21億8,237万円（2025年3月末現在）

代表者：代表取締役社長 石松 俊雄（いしまつ としお）

事業内容：

- （1）ネットワークシステムにおける、動画データ及び各種情報の提供サービス業
- （2）ネットワークシステムを利用した会員情報管理、商取引、決済処理に関する受託業
- （3）デジタルコンテンツ、出版物の企画・制作・販売及び賃貸業
- （4）ネットワークシステムに関するハードウェア・ソフトウェア・付帯サービスの企画開発、運営、制作、販売、輸出入・賃貸及び代理店業
- （5）広告・宣伝に関する企画・制作及び代理店業
- （6）1から5に関連するコンサルティング、調査、分析、研究等

URL：www.stream.co.jp/

本社：〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル6階

西日本オフィス：〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-4-27 JRWD 堂島タワー5階

《本件に関するお問い合わせ》

公益財団法人日本バドミントン協会

マーケティング本部 広報担当

mail：press@badminton.or.jp